### 電気学会 B部門大会 座談会 研究・イノベーション学会との共同企画

# 「電気の価値」の再定義から考える電気自動車の普及を主とした電力システムの課題と期待

日時:2023年9月4日(月) 14時~17時

場所:愛知工業大学 八草キャンパス 愛和会館 講堂

主催:電気学会 共同企画:研究・イノベーション学会

http://ieej-pes.org/pes\_2023/

カーボンニュートラルと電力の安定供給を社会コストミニマムで両立させるためには、電力会社と産業界・需要家が一体となった電力システムの構築・運用が必要である。多様化する電気の価値を踏まえ、電気自動車(蓄電池)、再エネの普及時における電力会社の視点から考える電力システムの課題と期待される解決策について、政策視点・消費者視点から広く課題を提起いただき、議論する。

#### 【登壇者:詳細は裏面】

蘆立修一 (東電記念財団)

大橋 弘 (東京大学 副学長、東京大学大学院経済学研究科 教授)

下村公彦 (中部電カパワーグリッド 取締役 副社長執行役員)

高橋雅仁 (電力中央研究所 グリッドイノベーション研究本部 副研究参事)

市川 類 (一橋大学 イノベーション研究センター 特任教授)

永田晃也 (九州大学 経済学研究院 産業マネジメント部門 教授)

鈴木 薫 (株式会社ブリヂストン グローバル経営戦略部門 G経営戦略第2課 主査)

#### 【構成】

## 第1部 登壇者からの学術的報告 14時~15時35分

- ●主旨説明
- ●「持続可能な社会・産業を実現するカーボンニュートラルに向けたエネルギー政策に求められるもの」
- ●「電気自動車、再エネの普及拡大による電力システムへのインパクトと 対策」
- ●「EVアグリゲーションによるVPP事業の可能性」
- ●政策視点・消費者視点からのコメント

## 第2部 ディスカッション 15時50分~17時

論点1:EVが電力系統、EV保有者の行動にもたらすものとは

論点2:政策視点・消費者視点からの将来の電力システムへの要望

論点3:電気学会における社会科学の必要性と期待

【お申込方法】 電気学会ホームページからお申込みください。 大会ホームページ <a href="http://ieej-pes.org/pes\_2023/">http://ieej-pes.org/pes\_2023/</a>



## 講演内容と講師紹介



講演者 大橋 弘(おおはし ひろし)

2000年 ノースウェスタン大学(米国)経済学博士取得

2012年 東京大学大学院経済学研究科 教授(現在に至る)、2020年 東京大学公共政策大学院 院長 教授、2022年 東京大学 副学長(現在に至る)総合資源エネルギー調査会、電力・ガス取引監視等委員会等の各種委員会委員を歴任

研究分野 産業組織、競争政策、科学技術イノベーション政策



講演者 下村 公彦(しもむら きみひこ)

中部電力パワーグリッド株式会社 取締役 副社長執行役員

1988年 早稲田大学理工学部電気工学科卒

同年 中部電力(株)入社

2012年 同 流通本部 系統運用部 系統技術グループ長

2020年 中部電力パワーグリッド(株)名古屋支社長、2023年より現職



講演者 高橋 雅仁(たかはし まさひと)

電力中央研究所 副研究参事 グリッドイノベーション研究本部 ENIC研究部門 (兼)社会経済研究所

1994年 東京大学大学院理学系研究科 物理学専攻 修士課程 修了 研究分野 エネルギーシステム分析、エネルギー需要分析、デマンドレスポンス、電源構成モデル 博士 (工学)



講演者 市川 類(いちかわ たぐい)

ー橋大学イノベーション研究センター特任教授

1990年 東京大学大学院総合文化研究科修士課程修了、1997年 MIT 技術・政策プログラム修士課程修了、2013年 政策研究大学院大学博士課程修了 1990年 通商産業省入省、その後、資源エネルギー庁 RPS室長、内閣官房IT総合戦略室 内閣参事官、一橋大学イノベーション研究センター教授などを歴任専門分野 デジタル/イノベーション政策 博士(政策研究)



講演者 永田 晃也(ながた あきや)

九州大学 経済学研究院 産業マネジメント部門 教授 早稲田大学大学院経済学研究科修士課程修了。文部科学省科学技術政策研究 所主任研究官、2010年 九州大学大学院経済学研究院 教授。2012年度より 九州大学科学技術イノベーション政策教育研究センター・センター長。 専門分野 技術経営、科学技術政策



講演者 鈴木 薫(すずき かおる)

GLAREコンサルティング合同会社 CEO

株式会社ブリヂストン G経営戦略第2課 主査

日立製作所を経て、ブリヂストン在職中にGLAREコンサルティング合同会社を 創業。東京大学大学院で技術経営学、一橋大学IMPPで経営学、スタンフォー ド大学US-ATMCの客員研究員としてスタートアップ研究に従事。東北大学特任 教授(客員)。



コーディネータ 蘆立 修一(あしだて しゅういち)

公益財団法人 東電記念財団 常務理事

1992年 慶応義塾大学大学院理工学研究科電気工学専攻修了,博士(工学)同年 東京電力株式会社入社、2016年 経営技術戦略研究所副所長 兼 技術開発部長、2018年 技術環境戦略ユニット 技術統括室長、2020年6月 退職、現在に至る。 電気学会 前B部門長